

平成 20 年 1 月

「山岳トイレ技術シンポジウム」開催のご案内

—山岳トイレ技術の現状と将来—

主催：環境省自然環境局

運営：NPO 法人山の ECHO

寒冷の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

この度、平成 15 年度から実施してきたモデル事業が 5 年目を迎え、モデル事業が終了し、新たな事業に移行することを受けて、「山岳トイレ技術分野」の成果である「山岳トイレ技術分類」及び「技術選定方法」を提案するとともに、これまでに明らかとなった山岳トイレの現状と課題及び今後の技術開発の方向性、また、環境技術実証事業「山岳トイレ技術分野」が今後果たしていくべき役割に関するシンポジウムを開催することにしました。

このシンポジウム開催を機に、行政・山小屋・研究者・メーカー等で山岳トイレ技術の現状と課題を共有し、今後の展開の方向を探ることにより、新しい技術の普及と山岳トイレによる環境保全の進展に資することを期待します。

つきましては、本シンポジウムへのご参加を賜りたく、ご案内申し上げます。

敬具

記

- 主催：環境省
- 運営：NPO 法人山の ECHO
- 開催期日：2008 年 2 月 26 日（12:30 開場）13:00～17:00
- 開催会場：ミュウザ川崎シンフォニーホール 市民交流室
（神奈川県川崎市幸区大宮町 1310 Tel.044-520-0100(代)）「JR 川崎駅」から徒歩 5 分（別紙地図参照）

■ プログラム[予定]:

〔セッション1〕“山岳トイレ技術実証モデル事業の5年間の成果報告”

- ◆実証モデル事業の概略とこれまでの成果
- ◆技術分類と技術選定方法の提案

〔セッション2〕“山岳トイレの現状と課題”

- ◆山小屋の立場から
- ◆メーカーの立場から
- ◆行政の立場から

〔総括セッション〕“山岳トイレ技術の今後の展開”（意見交換）

- 定員：100 名程度（希望者多数の場合、締切日前に終了させていただく場合がございます。）
- 参加費：無料
- 申込み方法／締め切り：別紙の内容を下記までご送付ください。（2 月 18 日（月）正午必着）
- 申込み・問合せ先：NPO 法人山の ECHO（担当：田中、永原）
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-11-7 第 2 文成ビル 3F
TEL:03-3580-7179 FAX:03-3580-7176 n_tanaka@yama-echo.org
- 問い合わせ先：環境省自然環境局自然環境整備担当参事官室（担当：坂上）
〒100-8975 東京都千代田区霞が関 1-2-2 中央合同庁舎5号館
TEL:03-3581-3351 内線(6457)FAX:03-3595-0029

以上

当シンポジウムは、環境省からの業務委託により NPO 法人山の ECHO が運営しております。
本案内は環境省関係部局、地方公共団体、山小屋関係者、研究者、メーカー等にお送りしております。

NPO 法人 山の ECHO 宛

E-mail: n_tanaka@yama-echo.org

FAX 番号 03-3580-7176

「山岳トイレ技術シンポジウム」参加申込書

日 時	会 場
平成 20 年 2 月 26 日 (火) 13:00~17:00	ミュージア川崎シンフォニーホール 市民交流室

ふりがな 氏 名			
ふりがな 貴団体名			
所属・役職			
所在地	〒		
電話番号		FAX 番号	
E-mail			

